

公共発注機関のための

PUBDIS 検索システム

公共建築設計者情報システム

情報利用申込案内

一般社団法人 公共建築協会
 公共建築設計者情報センター
 〒104-0033 東京都中央区新川 1-24-8
 東熱新川ビル
 TEL 03-3523-0385 (直)
 FAX 03-3523-1826
 E-mail pubdis@pba.or.jp

利用対象公共機関：官公庁施設及び公共住宅等の建築設計等業務（意匠設計・構造設計・設備設計等及び団地計画等）の業務を設計事務所等に委託しようとしている公共発注機関

申 込 方 法：公共建築協会ホームページよりお申込みください。
 （設計者情報（PUBDIS）→公共発注機関様はこちら→利用を申し込む）

◆申込後の手順は、4ページの「利用申込からデータベース利用までの流れ」を参照ください。

[利用できる情報の種類]

「業務カルテ情報(業務カルテ)」と任意に登録される「業務実績情報」があります。

- ・「業務カルテ情報(業務カルテ)」とは、発注者側の要請（義務付け）によって、設計業務等の受託者が業務単位で登録する実績情報を指します。
- ・任意に登録される「業務実績情報」は、発注者側からの要請がない実績等や民間発注の実績等を受託者が任意の判断において登録した実績情報です。

[利用料金]（令和元年10月1日改定：消費税10%込）

- ・情報利用料と検索システムを利用するためのパスワードの有効期間は1年度間（4月から翌年3月末まで）です。
- ・年度が変わるごとに情報利用料をお支払いいただき、新しいパスワードを入手できます。

利用機関	年間利用料金（消費税10%込）
国・政府出資機関等	66,000 円
地方公共団体等	33,000 円

※「政府出資機関等」は、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人（民営化した公団・事業団など）等を含みます。

※「地方公共団体等」は、都道府県・政令指定都市・市区町村、地方出資機関等を含みます。

[利用内容]

上記の料金には、次の内容が含まれます。

- ①設計事務所が任意に登録した、業務実績情報の検索・参照
 - ②自機関の「業務成績」の入力・検索・参照
 - ③他機関の業務カルテ情報（業務成績）の検索・参照（一定の条件を満たす場合のみ）
- なお、「業務成績」は、業務カルテに対してのみ入力することができます。

◆各機関における業務成績の利用形態により、以下の4レベルから選択していただきます。

全国営繕主管課長会議作成の「標準採点表」(※) を用いていない場合は、レベルⅠを選択してください。

成績共有化 レベル	業務カルテ 義務化	業務成績の共有化の程度	業務成績 閲覧
レベルⅠ	しない	共有化しない (業務成績を入力しない)	閲覧不可
レベルⅡ	する	共有化しない (業務成績は、自発注機関内のみで利用)	自発注分のみ 閲覧可
レベルⅢ	する	業務評定点、管理技術者評定点のみ他発注 機関と共有化 (分野別評定点及びオプション評定点は、自 発注機関のみで利用)	他発注分も閲覧可 (共有部分のみ)
レベルⅣ	する	全項目について、他発注機関と共有化	

注) レベルⅡ・Ⅲ・Ⅳでは、点数入力権限のある「編集用」及び点数入力権限のない「閲覧用」の2種類のパスワードを送付します。

※ 全国営繕主管課長会議作成の「標準採点表」について

国土交通省ホームページで、全国営繕主管課長会議 標準採点表で検索すると、以下の資料がご確認いただけます。

- ・ 建築設計等委託業務成績評定要領作成指針
- ・ 標準採点表の運用について
- ・ 標準採点表
- ・ 建築設計等委託業務成績評定標準採点表活用マニュアル
- ・ <参考> 建築設計等委託業務成績評定標準採点表活用マニュアル【参考資料】
- ・ <参考> 配点比率算出シート

公共建築協会ホームページ設計者情報（PUBDIS）→公共発注機関様はこちら→利用を申し込む
よりお申込みください。

申込日：

申込書見本

公共建築設計者情報システム（PUBDIS）利用申込書

以下の規約・規定に同意し、公共建築設計者情報システム(PUBDIS)の利用を申込みます。

[公共建築設計者情報システム利用規約](#)

[公共建築設計者情報システムデータ取扱規程](#)

利用契約名義・内容			
利用者コード		公共建築設計者情報センターで記入します	
フリガナ	(必須)	●●ケン●●シ	
発注機関名	(必須)	●●県●●市	
フリガナ	(必須)	トウキョウトチュウオウオウクシンカワ	
住 所	(必須)	〒104-0033 東京都中央区新川1-24-8東熱新川ビル6階	
所属・部署名	(必須)	建築局公共建築課	
フリガナ	(必須)	コウキョウ タロウ	
使用責任者	(必須)	公共 太郎	
成績共有化レベル ※ (フルダウンより選択)	(必須)	レベルⅡ	
見積書/契約書 要・不要 (フルダウンより選択)	(必須)	見積書 要 (指定様式なし)	契約書 要 (指定様式なし)
記入例			
連絡担当者			
フリガナ	(必須)	ケンチク キョウコ	
担当者名	(必須)	建築 協子	
所属・部署名	(必須)	建築局公共建築課	
メールアドレス	(必須)	*****@pba.or.jp	
電話番号	(必須)	03-****-****	
契約担当部署		ご契約手続きにあたり、契約担当部署が別にある場合は、ご記入ください	
フリガナ			
担当者名			
所属・部署名			
メールアドレス			
電話番号			
請求担当部署		ご請求書送付先が、別にある場合は、ご記入ください	
フリガナ		ケンチク キョウコ	
担当者名		建築 協子	
所属・部署名		経理部	
メールアドレス		*****@pba.or.jp	
電話番号		03-****-****	

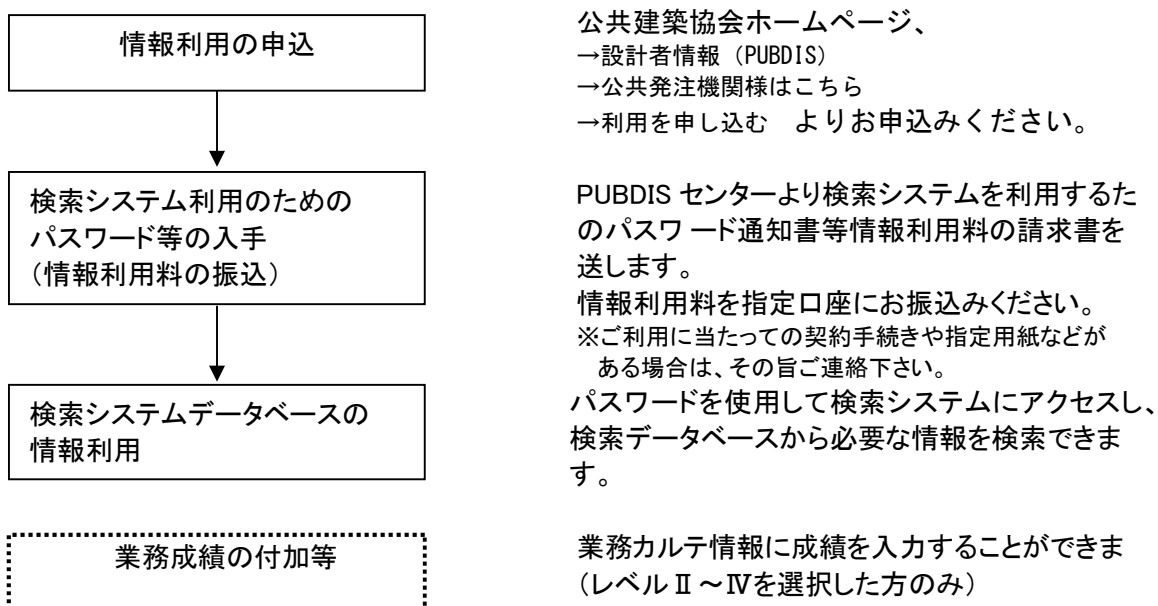
■成績共有化レベル ※

全国営繕主管課長会議 作成の「標準採点表」を用いない場合は、レベルⅠを選択してください。

レベル	カルテ義務	業務成績の共有化	業務成績の閲覧
レベルⅠ	しない	共有化しない（業務成績を入力しない）	閲覧不可
レベルⅡ	する	共有化しない（業務成績は自発注機関内のみで利用）	自発注機関分のみ閲覧可
レベルⅢ	する	業務評定点、管理技術者評定点のみ他発注機関と共有化 (分野別評定点及びオプション評定点は、自発期間のみで利用)	同レベルの他発注機関分も閲覧可能（相互利用部分のみ）
レベルⅣ	する	全項目について、他発注機関と共有化	同レベルの他発注機関分も閲覧可能（相互利用部分のみ）

注) レベルⅡ、Ⅲ、Ⅳでは、点数入力権限のある「編集用」及び点数入力権限のない「閲覧用」の2種類のパスワードを送付します。

[利用申込からデータベース利用までの流れ]



[利用の継続・中止]

◆情報利用を継続する場合

- ・情報利用料と検索システムを利用するためのパスワードの有効期間は1年度間（4月から翌年3月末まで）です。情報利用中止のお申出がない限り継続を前提としていますので、毎年3月に、次年度への継続利用案内を送付いたします。

◆情報利用を中止する場合

- ・情報利用を中止したい場合は、所定の書式（情報利用中止届）を3月中旬までに PUBDIS センター宛に送付してください。

[提供情報のセキュリティについて]

- ・PUBDIS ではデータを暗号化して送受信する仕組みをとっていますので、外部に漏れるようなことはありません。
- ・PUBDIS の情報には、技術者情報等個人情報に当たる情報があります。個人情報の取扱いに関しては、各発注機関の責任において厳重な管理をお願いします。

[パスワードの管理について]

- ・業務成績評価を利用するためのパスワードには、点数の入力・編集が可能な「編集用」と点数の入力などは行わず点数の閲覧のみができる「閲覧用」の2種類があります。
- ・パスワードの管理は PUBDIS 利用責任者に一任し、PUBDIS センターでは責任を負いません。パスワードの紛失による再発行も PUBDIS 利用責任者に対してのみ行いますので、ご了承下さい。

*業務成績の共有化のレベル変更には、手続きが必要です。

*PUBDIS の連絡担当者が交代された場合には、PUBDIS センターまで必ずご連絡下さい。